





あはは、お疲れ。
やっぱり
ぐったりしちゃってるね。

でも、
早く復活しちやいなよね？
次のエチュードが
待ってるんだからね。

ドキ

ぷるん

ドキ

ドキ

カ

うん。
もっろん。
まだまだ飛ばすよー！
どんどん行くからねー！

さあ、次は何にしようかなあ。
フフッ、お楽しみに。

ドキ





神父のキミを、
この私が誘惑しちゃうよー！
……ってことで、
今度はキミが神父、
私がサキュバスね！

そう、サキュバスだよ。
まあ、ようするに
男性を誘惑する
女性の悪魔ってところかな。
さあ、キミをいっっぱい
メロメロにさせちゃうぞ。

もういっぱい
誘惑されてるって、
まだまだでしょ！。
こんなの、まだ
準備運動なんだからねっ。

ここからが本番、くらの
つもりで挑まなくっちゃ！
さあ、行くよー！
よい、スタート！

ガタン





耳、もしかして弱いのか？
同時に、こっちも触ったら
どうなっちゃうかなあ？

あつ、もう大きい！
あれー？
神父さん、もうすっかり
その気なんじゃないの？
いやらしい。

ゼン

でも、ここからまだまだ
成長するわよねえ？
もーっといかがわしく
いやらしくね。

キュッキュッキュッ……
すごい！
神父さんつてば、
反応よすぎ。

これ、気持ちいいー？
それとも、
物足りないーい？

さらに上の刺激、
あげよつか？
そ、舐めてあげる！

おめ

ゼクゼク

ぶる
ぶる





ん……ちゅっ……
ちゅるる……は、あ……
ちゅ……う……んっ……



んう……はあ……
元気だねえ。

舐めれば舐めるほど、
どんどん大きくなっていく。
ウフフ、卑わいなおチンポ。



ん……ちゅっ……
ちゅるる……
は、あ……
ちゅ……う……
んっ……ちゅる……

わっ、はちきれちゃいそうに
パンパンになった、おチンポ。
美味しそう！
フツッ、いったきまゝす！



あれっ……、
どうしたの？
いきなり、
私を引き剥がして。

あら、ありがとう……！
私のサキュバスコスチューム、
そんなにいい？



そんなおチンポの持ち主は、
どれだけエッチで
いやらしいのかなあ？
知りたいなあ、
教えてほしいなあ。

もう少し舐めて、
神父さんの様子を
見てみようっと！

ん……ちゅっ……
ちゅるる……は、あ……
ちゅ……う……
はあ……ちゅる……。



……きゃっ！
ちよつと、いきなり
押し倒す
とが……っ？

ギョッ

あ

はっ、あ……
おっぱい好きなの？
そんなに揉まれると、
感じちゃう……
あ、ああつ。

あ、そこ、
乳首っ……
いやん！

ぎゅっ

もしかして、形勢逆転っ？
ああつ、んっ、
やつ……はあつ。

れろ
れろ

はあ

はっ

あ、神父さん……。
だめえ、そうされるの、
弱いのお……。

セク.ン♡



は...ん...
ちゅる...ちゅ...

ん...はあ...
はあ...ダメ、つい私が
うっとりしちゃったわ。

はあ...♡

だって、
神父さんのキスが
とっても素敵なんだから。

でも、私だって
負けないわよ...
さあ、キスの続きをしましょう？

はあ

はっ...ん...
ちゅちゅっ...

はっ...

ぬちゅ

ググ

ちゅう...
ちゅるちゅる...

はあ...

ちゅる

んい

ちゅる

くちゅ

んい



神父さんの大事なおチンポを
私のおっぱいで挟んじゃうの。
神父さん、
どうやら私のおっぱいを
気に入ってくれた
みたいだから。

はあッ
はあッ

たっぷり包み込んで……
あったかい？
優しくしてあげるね。

こうして
ゆっくりズラして……
おチンポの先っちょにえいっ！
コスコス……こすつて
そしてぎゅっとおっぱいで抱きしめて。

フフッ、いいのね？
よかった。
神父さんにもっと
満足してもらえるように、
私、がんばっちゃう！

でも、いつまでも
ゆるゆるしてちゃあ
ダメかな？



いい……気持ちいい。
……どう？
神父さんはいいい感じ？



私もよくなって、
神父さんも一緒によくなるって、
なんて素敵な二石二鳥なの！



次はもっと激しく
しちやおうかな、えい……！
おっぱいをたくさん揺らして、
乳首でも……ああ、
私が気持ちいい。

乳首をこうして、
神父さんのオチンポに……。
ああ……はあっ、
あ、ああ、いい……
んう……たまんなあ。

ふふっ、それじゃあ、そろそろ……
あなたの精液を
いただくしようかな。

覚悟してね？

私が神父さんの精液を
全部吸い取っちゃうんだから！

じゃあ、私のお○んこに
神父さんのおつきく育っちゃった
おチンポを挿れちゃお。

んああっ！
思ってた以上に、
いい感じの圧！

ぐつとくるわあ。

さあさ、
もっと奥までちょうだい！

ああっ！
もっと、もっと、
しっかりと子宮を突いてよねっ！

あっ……ん……は、あ……
ああ、んっ……



はあっ……
ピストンも最高。
フツッ、役得！

レ、おっ

ちゅ、ふっ

はあっ……

お、お、お

神父さんの腰使いが
病みつきになっちゃいそう。
これから毎日、
神父さんの精液を
吸い取りに来ちゃおうかなあ。

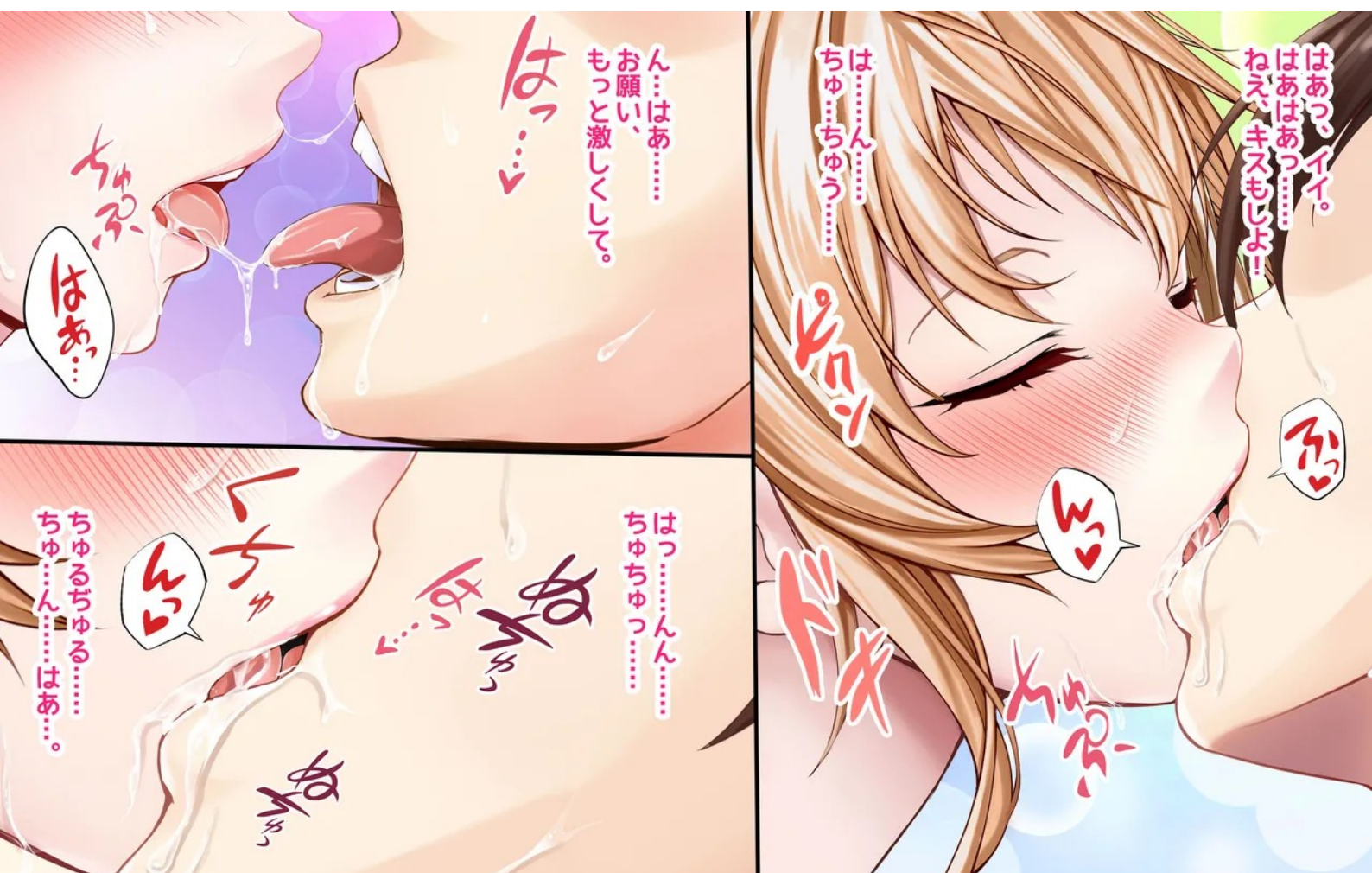
あ、

ああっ……ん！
……はっ、はあ……っ。

はあ……

は、あっ……ああ、
んんっ……

ア、ア、ア、ア、ア





フフツ、
もっといーっぱい
突いてね。

はあっ……、
こうこなくっちゃ!
もっと、いーっぱい
神父さんのおチンポを
ナカで感じたいの。

だから、
もっと激しくしてね？



はぁっ、はぁ...
最後は... 交代しましょ!

今度は、私が
神父さんの上に乗っちゃう!

たつくさん腰を動かして
神父さんを
イかせちゃうからねっ!
一滴残らず、
いただくからね!

あぁっ... んんっ!
はぁっ、あぁあ... っ!

はぁ

はぁ
はぁ
はぁ

はぁ
はぁ
はぁ

あぁっ... んん
あぁっ、はぁあ...
はぁ、あぁ...
んあぁ、あぁあ...!



だから……。
まだまだ続けようか？
えっちなこと。
終わりになんて、
来ないんだからねっ？



でもね、実はまだまだ
足りないの。
私、もっとたくさん
神父さんの精液が欲しいの。

これで神父さんの熱い精液、
たっぷりいただきましたー！！

はぁ…♡

はっ…♡



はぁっ、はぁ……はぁ。
ふう……

はぁ…

はぁ…







……あつ、ちよつ、
乳首まで……っ！
んう、ダメ……っ、
ふっ、んん……。
やっ、あ……んんう。
ああ……。
ダメ、気持ちイイ……。

はっ

ふっ
ふっ

あっ

ふっ
ふっ

ちよつと、もう……
神父覚醒、
半端ないじゃない……っ。

はあ

ふっ
ふっ

あつ、そっか。
神父さんをすっかりその気に
させちゃったのは他でもない、
私だよ。

いいわよ。
じゃあ、どこまでも
相手してあげ……っ。
ああ……んんっ！

ふっ
ふっ

……はあつ、あああ……っ！
あつ、はああ……！！

は、あつ……
んああ、んんっ……

あっ

ふっ
ふっ



ま、また高速ピストン...
か、カラダが
持たない...っ。

...弱音を吐いてる
場合じゃない？
ちよっと、急に強気に
なったわね...っで、
ああっ...ん！

...はっ、はあ...っ。
あっ、ああ...!!
は、あっ...
ああ、んっ...

...ああっ、また乳首...!!
ああっ、ふっ、んん...
やつ、あ...んんう。
ああ...

ふっ、ふっ

キミ、本当に
おっぱい好きねっ...あん。

ふっ、ふっ

あ、あ

ブル
ブル
ブル

ブル
ブル
ブル

ブル
ブル
ブル







そろそろっ、
イツちやいそう……!!
神父さん、お願い。
ああっ……んんっ!

おお
おお
おお

……はあっ、
あああ……っ!
あっ、はああ……!!

は
は
は

は、あっ……
んああ、んんっ……

ふあ
ふあ
ふあ

もう、本当に限界……
はあっはあっ。
一緒にイコ……?

あ
あ
あ

ア
ア
ア
ふ
ふ
ふ



あぁっ...んっ!

...はぁっ、
あぁあ...っ!

あぁっ...んう
あっ、はぁあ...

は、あっ...
んあ、
あぁあっ...

あっ

んっ

んっ
んっ
んっ

はぁっ

んあ

んっ
んっ

んっ

んっ
んっ

んっ
んっ